



E540 第28回地震工学研究発表会のお知らせ

地震工学委員会 委員長 家村浩和

1993年釧路沖地震以降、わが国の地震活動は活動期をむかえているように思われます。2003年には十勝沖地震、2004年には新潟県中越地震、スマトラ島沖地震など甚大な被害をもたらした地震が相次ぎ、これまで、あまり注目されていなかった新たな地震工学上の問題点なども浮上してきています。このような状況のもとで、過去の地震被害を見直し、今後起こりうる地震に対する備えをこれまで以上に進めていくことは、地震工学関係者にとって重要な責務となっていると言えます。

土木学会地震工学委員会では2年に1回、すなわち、世界地震工学会議(WCEE)と日本地震工学シンポジウムの間年に地震工学研究発表会を開催してまいりました。前回(第27回)から新たに導入された特徴を引き継いで、第28回地震工学研究発表会を下記の要領で開催いたします。ぜひ、本研究発表会にご参加くださいますよう、お願い致します。

開催日：2005年8月22日(月)～24日(水)

場所：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館(デジタル多目的ホール他)
(東京都目黒区大岡山2-12-1, 最寄り駅:東急大岡山駅より徒歩1分)

参加費：7000円(論文集および報告集が収録されたCD-ROMを含む)

参加費は、当日、会場の受け付け(西9号館エントランス付近)にて承りますので、つり銭の要らないようご準備いただくと幸いです。

なお、論文をご投稿いただいた方をお願いしております。論文投稿料は、1編につき、1人分の参加費を含んでいますので、その旨、受付までお申し出下さい。受付にて、参加証とCD-ROMをお渡し致します。

プログラムの概要：

8月22日(月)

13:15～13:30 開会挨拶

13:30～17:20 特別セッション「福岡県西方沖地震」

13:30～17:00 一般セッション「土の動的性質・地盤安定性、地盤と構造物の相互作用、
構造物の応答」

13:30～17:20 技術展示

17:30～18:10 地震工学関連実験施設見学ツアー

8月23日(火)

9:00～12:30 特別セッション「新潟県中越地震」

9:00～12:30 一般セッション「地震動・地震特性、耐震設計・耐震基準、耐震診断・耐震補強、免震・制震」

13:30～15:30 特別講演会「首都激震、その時何が起こる」(参加無料)

志方俊之(帝京大学教授)「首都直下地震、東京都の取り組み」

濱田政則(早稲田大学教授, 土木学会次期会長)

「巨大地震災害の軽減に向けて－土木学会が果たすべき役割－」

15:40～17:00 ポスターセッション

9:00～17:00 技術展示

17:30～ 交流会

8月24日(水)

10:50～15:30 特別セッション「スマトラ島沖地震」

9:00～15:10 一般セッション「震害, 地震活動度・地震危険度, ライフライン・交通システム,
都市防災・リアルタイム地震防災, 地中構造物」

9:00～15:30 技術展示

お問い合わせ先:(社)土木学会事務局研究事業課 今村玲子

E-mail imamura@jsce.or.jp

TEL 03-3355-3559 FAX 03-5379-0125